



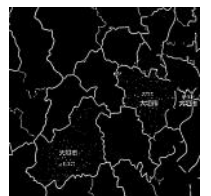
2023年 春号
発行元
大垣市立図書館

5・6月の
講座・展示情報

<講座>
ふるさと古文書講座
5月12日(金)
6月9日(金)

<所蔵品展>
「資料のカタチ
いろいろ」展
4月1日(土)
から
6月29日(木)

大垣四季占い



温かな気候で
穏やかな日が続く
お気に入りの
カフェを見つけに
散歩に出れば
健康運アップ!

資料のカタチいろいろ展

3階展示コーナーにて開催中



「戸田氏鉄黒印折紙」



『湘夢遺稿(明治四年版)』

当館で所蔵している資料の中から、郷土の人物、戸田氏鉄、江馬細香などの資料を中心に、掛軸や和本などさまざまな資料のカタチを紹介しています。

資料のカタチは、和紙1枚のもの、掛軸や卷子本に仕立てられたもの、冊子や本に綴じられたものなどさまざまです。古文書のカタチの基本は、一枚の和紙。和紙を折ったり、切ったりすることで、カタチを表す名称が変わっていきます。どのような名称になるのかは、展示品を見てのお楽しみ。ぜひご覧ください。

〔開催場所〕

大垣市立図書館3階
郷土資料室展示コーナー
〔期間〕

令和5年4月1日(土)

～6月29日(木)

午前9時～午後5時まで

休館日：毎週火曜日

4月28日(金)

5月1日(月)・8日(月)・26日(金)

ミュージアム展示ガイド
ポケット
学芸員



※ポケット学芸員をご利用いただけます。詳細は右記のQRコードをご確認ください。

申し込み開始します!

〔日時〕

令和5年
5月12日(金)、6月9日(金)、
7月14日(金)、9月8日(金)、
10月6日(金)、11月10日(金)、
12月8日(金)

令和6年

1月8日(月・祝)、
2月12日(月・祝)、
3月20日(水・祝)〔全10回
午前10時～11時30分まで

〔会場・定員60名〕

サイトピアセンター
学習館2階サイトピアホール
◎ 申込受付は、5月3日(水・祝)
から10日(水)まで

◎ オンライン受講・定員90名
◎ 申込受付は、5月1日(月)
から9日(火)まで

※いずれも定員になり次第、
受付を終了いたします。



昨年度のふるさと古文書講座の様子

こちらのQRコード
より申し込み可能
大垣市電子申請
サービス画面が
起動します。



ふるさと古文書講座

先人が築きあげた郷土の歴史を知るとともに古文書への関心を深めるため、5月より古文書講座を開講します。

今年度も元大垣市史編纂室長の清水進氏を講師に迎え、大垣藩士の生国書及び家譜を解読して、藩士の出仕、勤役、家督相続などの様子を学びます。

今年度もZoomによるオンライン配信を実施いたします。

大垣よもやまコラム

ものがたり大垣城

(3)金箔瓦の謎

坂東 肇

大垣城天守の創建は、慶長元年(1596)とされています。ただ、金箔瓦や天守筒瓦の文字(『大垣市史』(昭5)記載)を考えると、天正地震(1585)直後に天守が創建された可能性もあります。例えば、金箔瓦が天守の鬼瓦であれば金箔瓦のあった時期に天守はできていたことになるからです。

まず、金箔瓦で考えてみましょう。これは、現在郷土館に展示してありますが、昭和41年(1966)に天守北西の乾櫓建設中に発見されたものです。瓦は小片ですが、桃の意匠をかたどった鬼瓦の一部と考えられます。その瓦には金箔が一部では表面に、全体的には薄く残っていました。

この時期、瓦に金箔を使えるのは信長の親族、その後は豊臣一門などに限られてきます。大垣城でみると豊臣秀次、秀長、秀勝が城主でした。いずれも短期間で、在城さえも確かではありませんが、時期的に考えますと、天正地震後に城主になった秀勝が該当しそうです。秀勝は、関白になった秀次の弟で、文禄元年(1592)に朝鮮に出陣して戦病死しています。さて、金箔瓦が地中から発見されたということは、建物が倒壊した時に埋まっ

たか、人為的に埋められたかの2つの状況しか考えられません。大垣城の建物が倒壊したのは、天正地震と大垣空襲の2回です。1回目の天正地震では、建物は完全に倒壊しましたが、まだ天守がなかった時期と考えられています。2回目は昭和20年の空襲による焼失です。どちらも天守は火災によって焼け落ちていますが、金箔瓦には火を受けた跡はなさそうです。では、人為的に埋められた可能性についてですが、そのような記録は残ってい



大垣市郷土館 蔵

(次号へ続く)

おすすめの1冊 『美濃路大垣宿を通行した朝鮮通信使』

子安孝夫／著



江戸時代に12回来日した外交使節団朝鮮通信使と大垣との関わりや朝鮮通信使の通行が、地元の文化に大きな影響を与えたことが書かれています。筆者の約5年にわたる研究の集大成で全編カラーで仕上がっています。

レファレンス事例簿

【問い合わせ】大垣出身の人物で吉川三次郎の経歴がわかる文献はないか。

【回答】「吉川三次郎」でキーワード検索をしたところ、『吉川家の歴史』【郷土288.2/34】がある。このほか、『大垣市文芸協会発行『改訂増補郷土大垣の輝く先人』【郷土283.1/14】によると、万延元年(1860)生まれで、鉄道技師である

ことやアプト式を導入した技師であることがわかる。苗字のヨミについては、「きつかわ」か「よしかわ」か不明。郷土人物ファイルには「郷土人物かくこ」【郷土280.3/2】に関連記事を収録する。

【問い合わせ】大垣の古墳のヨミが知りたい。東町田古墳や八幡山古墳など

【回答】大垣市教育委員会編『大垣の古墳時代』(2003)には、大垣市内各古墳の概要やフリガナ等が記されている。その本によると、東町田古墳(ひがしちょうだこふん)、八幡山古墳(はちまんやまこふん)のヨミがわかる。

ません。瓦の埋まり方がわかれば、少しは参考になります。工事中の発見のため詳しくはわかりません。この状況を考えると、金箔瓦だけで天守創建年代を考えるのはむずかしそうです。

次に挙げる大垣出身の著者の作品はどれか？

- ① 河合 弘
- ② 江馬 細香
- ③ 大橋 慶子
- ④ 棚橋 弘至
- ⑤ 杉原 恭三

作品名

- A 『湘夢遺稿』
- B 『あ・ろあじーる』
- C 『随想 サトイモ』
- D 『HIGH L I F E』
- E 『どうぶつ勝負(かちまけ)はっつけよい!』

第3号(冬号)の解答

1は	つ	2と
り		ら
3よ	ね	

大垣を深めよ!

Gaki word